

ボランティア活動の支援と 人材育成のための講習会

本事業は地域活性化に資するボランティア活動の支援を目的とするボランティア活動のきっかけ作りとリーダーの育成のために伝統文化や音楽の講習会を開催し、習得した知識と手技を活かして活動する地域活性化ボランティアや高齢者福祉および留学生支援ボランティアグループ活動に必要な経費の一部を支援し地域社会の健全な発展に貢献する。

ア 芸術・伝統文化講習会の開催

「京都鴨沂会文化教室」

イ 地域活性化に資する自主的グループ活動の支援

ウ 高齢者福祉ボランティア活動の推進

「伝統文化ボランティア」

「音楽ボランティア」

エ 留学生の伝統文化学習と生活適応のための支援活動

「高校留学生のための日本伝統文化体験学習会」

「外国人のための日本伝統文化教室」

平成29年度京都鴨沂会文化教室履修内容

教室名	茶 道	華 道	謡 曲	書 道
講師名	吉田 宗翠	木平 珠影	矢木 喜代子	
4月	風炉 盆略点前 薄茶点前	いけばなの基本	桜川 熊野	
5月	風炉 薄茶点前 濃茶点前	葉物をいける	芦刈 加茂	
6月	風炉 薄茶点前 (名水点)	花の水揚げを体験	松風 夕顔	
7月	風炉 薄茶点前 (洗茶巾・平茶碗)	水をいける	女郎花 高砂	
8月	夏休み	夏休み	夏休み	かな
9月	風炉 薄茶点前 濃茶点前	お月見の花	井筒 蟬丸	かな
10月	風炉中置 五行棚の扱い	秋の七草	玉葛 景清	調和体 (漢字かなまじり)
11月	開炉 炉薄茶点前	正月飾り	嫉捨 放下僧	包みもの、袋ものの上書き
12月	炉 濃茶点前	正月花のお稽古	内外詣 狸々	色紙、年賀状 (来年の干支等)
1月	初釜 濃茶 薄茶 点心	初いけ	海人 二人酔	楷書
2月	炉 薄茶点前 (筒茶碗・紋)茶巾)	花東・コサージュ	雲林院 百萬	楷書
3月	炉 濃茶点前 薄茶点前	ひな祭りの花・折り紙	雲雀山	行書

「華道教室をふりかえり」

華道教室 杉田 福

花屋さんには香り豊か、色もとどり揃う四月 教室の始まりです。草月流いけばなの基本形から習います。花器選びも悩む一つです。花材の中から、枝・花を見て花器に合わせ基本の長さを切り、花材を生かすよう先生は話されます。各人の個性ある作品を丁寧に指導され、先生の手が少し加えられることで素敵な作品が出来上がります。先生の手が時です。月を追うごとに基本から応用へとイメージを広げて個人の持ち味を生かしたいけはなを習い、それぞれの嬉しい作品となります。教室行事の一つ、毎年末環境フェスタに参加して、正月用飾り花や小作品を作り会場に来られた皆様にお渡しするなど、大変喜ばれていました。少しでも、日本文化華道を通じ、お互いに穏やかな気持ちになることが出来ました。本年は先生の体調も悪く、生徒の方にも高齢となり欠席者が多く、教室自体休みがちでした。勝手な事ですが、今年度で終わりとさせて頂きます。今迄いろいろお世話になり、ご協力頂き誠にありがたく感謝致します。華道教室一同より改め深くお礼申し上げます。これからも鴨沂会の発展とご活躍をお祈り致します。

「初釜もIH置炉で」

茶道教室 吉田 宗翠

今年の初釜は、先般購入いただきましたIH置炉により実施いたしました。床は「端色新」大徳寺高桐院松永剛山老師。香合は犬染付、花は若松と水仙。棚は蛤卓とお正月らしい取合せ。先ず、はなびら餅を全員でいただきます。茶碗嶋台により濃茶、坐忘斎お好み長松の昔（柳桜園詰）をお正月らしい雰囲気の中で飲んでいただきました。点心は祇園菱岩よりお弁当を取り寄せ、なごやかな談笑の中においしく頂戴しました。その後、お薄席に移り各自が順番にお点前をし、お干菓子、「犬と千代結」で薄茶を一服いただき、緊張の中にも楽しい一時を過ごすことが出来ました。以前は三階への水運び等大変でしたが、IH置炉のお陰で一階の和室で実施することが出来、一同充分にお茶を楽しむことが出来感謝しております。



会記

床 「端色新」大徳寺高桐院 松永剛山老師

花入 旅枕 備前

花 水仙 松

香合 大染付

棚 蛤草

水差 常付

濃茶器 竜谷 香雲 造

薄茶器 あげぼの棗 表完 造

茶杓 「吉祥」 柳生芳徳禪寺 橋本紹尚禪師

茶碗 嶋台 和楽 造

宝づくし 道八 造

祥瑞写 徳泉 造

蓋置 銀杏仕上げ綾紙絞 竹彩堂 造

茶 濃茶 坐忘斎お好み長松の昔

薄茶 江雲の白 柳桜園詰

菓子 はなびら餅
干菓子 犬千代結

平成三十年一月十八日

京都鴨沂会茶道教室 吉田 宗翠

「書道教室を担当して」

書道教室 嶋 映子

平成二十九年度より鴨沂会文化教室の書道を担当致しました。カリキュラム通りには進みませんが、最初に書道の

手法、腕法、筆法の基本から始め、漢字、かな文字の美しさ、奥深さを共に学び、楽しみ、また文字の持つ意味、中国、日本の古典、漢詩や草かな文字の作品が生まれた時代背景など、少しでも知ることでも味わいも多少変わってくると思います。日本の文字の長く、美しい歴史の流れ、一と一き付きみ、日本文化の入り口に、共に辿り着きたいと願っています。

地域活性化に資する

自主的グループ活動の支援

第四回能舞台フェスタ in 今宮御旅所

主催…能舞台フェスタ in 今宮御旅所実行委員会

共催…西陣まちおこしの会、上京区役所

上京文化振興会、京都鴨沂会

代表 嶋橋 明美

スタッフ 寺川公美子

平成二十九年五月七日今宮御旅所において開催された。実行委員十名ボランティア三十五名によって準備し、当日運営に当たった。出演者は約七十名、紫野高校アナウンス部員六名を加えて実行し、一、〇三四名が参加された。

「能舞台フェスタ in 今宮御旅所」は、約二二〇年前に建立された能舞台で、今年は何年目となり、地元の方々

や京都市内の大学の学生による伝統芸能を上演するイベントを昨年より更にパワーアップして、小鼓・能・狂言・邦楽・能管・落語などと地域の方々にもご協力頂いて、開催することができました。

能狂言・邦楽などご興味があっても、今までご参加頂く機会がなかった方、また小中学生の時から、その素晴らしさを感じて、能狂言・邦楽など日本の伝統芸能に、興味を持って頂くために、みやこ子ども土曜塾の情報誌への掲載・RADIO MIX KYOTO大谷大学Happy Hourへの出演・京都市文化市民局のご協力による情報冊子『能楽入門』の入門』の配布を通して、少しでも伝統文化を身近に感じて頂けるよう、広報活動もしてまいりました。

今宮祭の期間中であり、来場者のみなさまにもお神輿も見て頂くことができ、また当日は「西陣の朝市マルシェ」のご協力により、今宮御旅所の中で、マルシェも同時開催する事ができました。

今年も京都市内の学生さん、一般の方々にボランティアとして、前日当日お手伝い頂きました。学生さんや若い方々の頑張りが素晴らしい、みなさんが「こんにちわ」と声をかけて下さって気持ちよかったです。ご感想を頂き、このようなつながりを来年以降も更に進めていきたいと思えます。

ボランティア活動の推進

本会は、ボランティア活動の要請を、本会文化教室、鴨沂会館利用者その他のボランティアグループへ伝達し、ボランティア活動の調整をしています。

本会に要請のあった高齢者福祉施設及び病院へボランティアグループを派遣し、ボランティアグループ代表者は、活動内容を記した助成申請書と活動報告書を提出して、ボランティア活動助成委員会が作成した基準に基づいて助成費を提供しています。

「ボランティア活動記録」

京都鴨沂会茶道教室

ケアハウスサウスヴィレッジ向島

茶道教室員三名が四月、六月、十月、十二月、二月の六回のお稽古をいたしました。

四月十三日寒さもやわらぎ陽春の四月、ケアハウスの集会所も床に「一花開天下春」に掛物、山吹、椿を入れ、ひおおぎ貝香合を飾ると春の茶席となりました。住人の方々二十五名程度、会場に集合され、中には御自分のお茶碗を持参の方々もおられました。お点前を披露し、道具や床のしつらえ等、質問にも答え、お菓子とお茶一服で、ゆっくりとした時間を楽しまれました。尚、当日、協会の会長様

が来席され、非常に喜んで居られました。担当者が少数でしたが、充実した一日でした。

十月十二日夏のお休みを得て、久しぶりの茶会に皆様早々にお出まし下さいました。男性も先般は一人で淋しかったのですが、今回は四名御参加下さり、総勢二十名を越し、お菓子が足りない嬉しい悲鳴でした。床は「清風萬理秋」香合に「武蔵野三日月」花は秋明菊、すすきと中置のしつらえで楽しんでいただきました。

書道 青谷京子

洛和会ホームライフ山科東野

四月十八日、書道指導は希望者が多い為（十六名）二グループに分け、八名ずつで書を楽しんでいただきました。今の季節に合った課題と名前を書いてもらい、添削をした後、清書して一枚ずつ掲示板に貼りました。後日、ご家族の方々に喜んでいただいているとの由。五月二十三日、六月二十日、季節に相応しい課題を予め準備し、参加の皆さんの書きたいものに挑戦してもらいました。書きたい課題を積極的に選ばれる方もおられるようになりました。

七月十八日、今回も希望者が多く、八月二十二日は希望者が二十八人と増え、硯などが足らず、少し待っていた人も出ました。課題を用意し、各々に好きな手本の課題を書いて頂きました。七月、八月に書かれた作品を掲示板に貼り、お盆休みに家族の方々が多数来られ、喜んでおら

れたとお聞きしました。

九月二十六日、今月は秋の七草を中心に書いていただきました。秋を感じていただけた様子で「女郎花」や「桔梗」等難しい文字も美しく書かれました。十月十七日、十八名の方が参加。十月の課題を用意し、「金木犀」「神無月」等難しい文字にも挑戦されました。平仮名の方もあり、各々のレベルに合った課題を随分上手に書かれました。

十一月二十一日、十二月十九日一月二十三日、二月二十日、三月二十日と毎月一回のお稽古を楽しんでいただきました。

書道 嶋映子

NPO法人つくし

十一月七日「はんなり上京の文化祭」の書道を楽しむ日に、参加者の好みの漢字をお聞きして、手本を書き、作品の指導等を致しました。七名の方が集まっていたきました。

日本民謡梅若流 京都梅若会 朝優支部

京都市本能時特別養護老人ホーム

五月三十日八名、八月二十九日は九名、一月三十日には十名の梅若会のメンバーが参加しました。

約四十名来所者と民謡と童謡全十四曲を歌い踊りました。職員はじめ皆さんに歌詞を配布し、知っておられる方

は声を出して楽しく唄っておられました。今回は、来所者の「ふるさと」をお聞きし、その故郷に因んだ民謡を一緒に唄いますと会場が大変盛り上がり、会場全体が一体になったように大きな声で賑やかに楽しい一時であったと思います。昔から口ずさんでこられた民謡や童謡に人気があり喜んでおられました。元気で積極的な三名の方が独唱されました。



天神川ケアセンターそよ風

十一月十七日にボランティア八名が、約三十五名の入所者を囲んで民謡、童謡等全十四曲を歌い、踊りました。職員さんはじめ皆さん会場全体が一体になったように笑顔に つつまれました。昔から口ずさんでこられた民謡や童謡に人気があり、元気で積極的な四、五人が独唱されました。

ミモザ（合奏とコーラス）

NPO法人伝書バトデイサービスセンター

九月二十七日、四名が少人数デイケア伝書鳩にて、高齢

者向き訪問コンサートを約一時間行い、暖かい交流のひとつときを持てました。声楽、電子ピアノ、リコーダー、ピオラダガンバを四人でかわるがわる演奏し、又全員で合唱、故郷の秋などドレミパイプを叩いて、ドレミの歌などを合奏し、参加型を実現でき、See you againのかけ声をもらいました。

東九条特別養護老人ホーム

九月二十三日には施設では、毎月お誕生日お祝い会をさ
れていて、九月も数名おられ、プレゼントを受け取られる
時、三十数名の入所者とでハッピーバースデーを歌いまし
た。アップライトピアノがありますので、最初にソロ、荒
城の月、変奏曲、最後に連弾で、舞踏への勧誘を演奏し、
静かに聞いてもらい、クラシック好きだったのよ、と言って下
さる方もあり、感激しました。ソプラノソロ、リコーダー二重
奏でも真剣にみてもらい、虫の声、村祭でも曲を憶えておられ
るようで、打楽器もたたき喜んで
もらい、私共も、また来てね
の声かけにやりがいを感じるひ
とときでした！



詩 音（合奏とコーラス）

大津市坂本民主診療ホール

十一月四日 ボランティア

四名が在宅高齢者向き
コンサートをを行いました。

八十名余の参加。声楽（ソ
プラノ）―中国地方の子守
唄さくら貝の歌、百万本の
バラなど、二胡―里の秋・
モンゴル民謡、牧歌など、
ピアノ―ソナタ悲愴をソロ
で演奏し、グループで涙そ
うそうなどを、みなで歌お
うコーナーでは夕日、庭の
千草を全員で歌いました。手拍子も出て喜んでもらい、ま
た来年もきてほしいと言っていたいただきました。



アルベロ・フェリーチェ（歌唱）

特別養護老人ホーム故郷の家・京都

一月十三日八名がホームを訪問し、子供の歌集（工藤吉
郎作曲）「つめ草のうた」の中から十一曲をピアノ伴奏で
歌った。小道具と振り付けを自分達で工夫して発表したの
で、皆様楽しんで下さったようだ。

混声合唱団ハーモニー啓

京都市修徳特別養護老人ホーム

三月二十三日に約五十名のハーモニー啓のメンバーが修
徳第二回「早春ミニコンサート」へボランティア活動に行っ
た。修徳の性格上、老人中心で特に体力的な問題があるの
で短時間で終わるコンサートとなった。昨年の第一回目か
ら大変好評で、アンコールに応じて①「混声合唱のための
童謡メドレー」十四曲源田俊一郎編曲②「じゃあね」谷川
俊太郎作詞／大熊崇子作曲③「いのちの歌」Miyabi作
詞／村松崇継作曲板垣敬子編曲。他一曲を会場の皆さんと
一緒に合唱した。約一〇〇名の大観衆で皆さん大変喜んで
くださり笑顔に勇気づけられる。

ソングバード（歌唱）

天神川ケアセンター そよ風

一月二十九日に十一名、三月二十六日には十四名が施設
を訪問し、春のうた五曲を演奏。中の二人が二曲デュエツ
ト、ひとりが二曲ソロで歌う。藤田鈴がソロで歌い、最後
に皆でうたうコーナー六曲ほどマイクを回して皆がうた
う。最後にアンコールとして、皆でおぼる月夜をうたって
終わる。

留学生伝統文化学習と生活適応支援

文化教室で培った伝統文化の知識と手技をコミュニケーションツールとして高校留学生に対する伝統文化体験学習会を開催、また外国人留学生に対しては文化教室において個別指導を行い、授業料の一部を支援した。

外国人のための日本伝統文化教室

華道教室 草月流 講師 木平 珠影
受講者…アンナ・ヘンチェル（ドイツ人）
授業…平成二十九年六月 生け花指導
茶道教室 裏千家 講師 吉田 宗翠
受講者…チェン・セイディ（アメリカ人）
授業…平成二十九年六月 盆略点前指導

高校留学生伝統文化体験学習会

日 時…平成二十九年九月二十四日（日）
会 場…鴨沂会館新館一階和室、会議室、談話室及び本館一〇一号室
参加者…留学生七名（米国男女生徒各一名、フィンランド女子生徒、オーストラリア男女生徒各一名、中国女子生徒）
日本人学生五名 AFS 日本協会京都支部員

「高校留学生伝統文化体験学習会に参加して」

公益財団法人 AFS 日本協会
京都支部顧問 荒木 泰子

今年もまた日曜日に先生方、職員の方々総出で外国人高校留学生七名と日本人大学生男女五名が日本の伝統文化（茶道、華道 書道）を少し味見させていただきました。京都に来ている AFS 留学生だけでなく、三島支部からの生徒、それに学校独自の交換留学生も参加させていただき、感謝の念もひとしおです。

毎年のことながら、正座に苦勞し、袱紗捌きに悪戦苦闘しながらも、お菓子につられてか、茶道体験は全員に好評なのですが、今回はひとり、お茶の匂い、餡の味が好きになれないと言った生徒がいて驚きました。

華道は自由に活けさせていただき、こちらが恥ずかしくなるほどのお褒めの言葉をいただき、花も各自持ち帰りましたが、こちらの期待通りホスト家庭で活けて、成果を披露してくれたでしょうか。

今回は最後になった書道では昨年までのような運筆の基礎練習なしで、いきなり好きな字や成句を選んで何度か練習した後、团扇に清書するというスタイルでしたが、皆それぞれ、かなりの自信作に、先生ご苦心の生徒の名前の落款を押しただいて大満足でした。

花材、花器片付けの段になって、本当は一切の準備から

後片付けまで教える（生徒にさせる）べきではないかとのご指摘もあり、今まですべて鴨沂会様に「おんぶにだっこ」だったことを世話人として反省した次第です。来年度以降については、この点も事前にご相談させていただければと考えています。

ともあれ、今年も本当に楽しく、貴重な体験をさせていただきまして、有難うございました。

「伝統文化をふまえた生け花」



生け花の体験学習

木平 珠影

「暫し、書を楽しむ」

平成二十九年九月二十四日開催の体験学習会では、留学高校生と日本の大学生の若者たちと日本の伝統文化の一つである書を楽しむという時間を過ごしました。

短い時間でしたが基本を数分で通り過ぎ、好みの文字や言葉を選んでもらい半紙で練習。早速団扇に清書。最後カタカナ文字でそれぞれの名前を朱液で書いた落款もどきの紙を貼って作品完成。思いがけない発想から、大らかで自由な文字が生まれることに驚きました。留学生の皆さん楽しんでいただけましたか。日本の学生さんお手伝いありがとうございました。



嶋 映子

「盆略点前でし自服を」

今回は留学生七名（男子三名、女子四名）と日本の学生五名も参加で茶道の体験が始まりました。席入りをし、床の間のお軸、花など拝見していただき、特にお軸は大切なので説明をいたしました。風炉の薄茶点前を披露し、その後水屋からの点出して、和菓子、光琳菊で抹茶を一服差し上げました。愈々、各自で盆略点前を実施です。まず、帛紗さばきを学習、そして棗、茶杓を清め、茶笥通しをし茶巾で茶碗を拭き、各自が棗の茶を茶杓ですくって茶碗に入れる。ポットの湯を茶碗に注ぎ茶笥を振って茶を点てる。この一連の点前を指導しました。干菓子で各自が点てたお茶を一服。お味はいかがでしたでしょうか？留学先の学校で経験済みの女子生徒はなかなかのお点前で感心いたしました。

吉田 宗翠



会記

- | | | | |
|----|----------|--------|--------|
| 床 | 「寿光」 | 金閣寺 | 村上慈海老師 |
| 花 | 季節のもの | | |
| 花入 | 備前 旅枕 | | |
| 薄器 | 雲錦松葉蒔絵 | 月峯 | 造 |
| 茶杓 | 「峯の松風」 | 紫野龍源院 | 細合喝堂老師 |
| 茶碗 | 仁清写 菊花文絵 | 桐 鳳 | 造 |
| | 奈良絵 | 赤膚 二 楽 | 造 |
| 蓋置 | 丸七宝 | 高取 楽山 | 造 |
| 茶 | 富嶽 | 柳桜園 | 詰 |
| 菓子 | 光琳ぎく | 亀広脇 | 製 |

高校留学生日本伝統文化学習会感想文

たどたどしい日本語、流暢な日本語でそれぞれ懸命に感想文を書いてくれました。そのままここに記します。

ペドロ (ブラジル):とても楽しかった！花いけ花は一ばんすきです！お茶はめっちゃおもしろかった！書道は楽しかった！

ユニタロ ニーナ (フィンランド):とても楽しかったです。まちゃはおいしかった。いけばなはきれいだった。しょどうは最初に不安だったけど、おもしろくて楽しかったです。日本の文化のこともときょうみになりました。ありがとうございました！

ユージア (中国):私の趣味の書道、茶道、わたしの体験 wa とても良い ありがとうございます 楽しい 日本の伝統文化体験 先生、とても良い kimono wa 素晴 お茶と和菓子 美味しい！ ありがとうございます！！今、楽しい大好き Staff と先生 ありがとう

アレイナ ベキ (豪洲):とても楽しかったです。抹茶がおいしかった。おかしが一番大好き。I learnt a lot of things. I wanted to do

茶道 for a long time! ありがとうございます。ございました。

カリド (豪洲):おちゃは すきじゃないです。はないけばなは たのしです。いちばんすきなのははないけばなです しょどうは むずかしいから たのしいです

クリス マロニー (米国):本当におもしろかったです！6ヶ月に日本ですんでいます、こんな伝統文化体験をしたことがないのです。一番おもしろかったことは花道でした、またしたいです！

マーニー (米国):この体験はとても楽しかったです。茶道、書道、いけばなも大切な体験だと思えます。日本に住んでいるうちに、この三つを体験したとても良かったです。先生はすばらしかったです。お茶とおかしはおいしかったです。日本の伝統的な文化を体験させてくださってありがとうございました。らい年の留学生もここに行けばいいと思います。